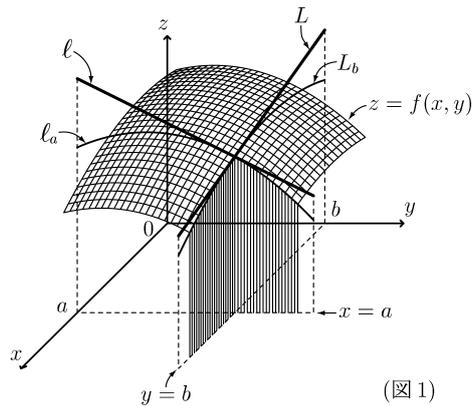


### < 偏微分係数の幾何学的意味 >

2変数関数  $z = f(x, y)$  のグラフは曲面を表す。この曲面と平面  $y = b$  との共通部分を 曲線  $L_b$  とする (図1)。曲線  $L_b$  を  $xz$  平面の方から見ると、図2のような曲線になる。このとき、この曲線  $z = f(x, b)$  の  $x = a$  における接線  $L$  の傾きが  $f_x(a, b)$  である。



(図1)

$$f_x(a, b) = \text{接線 } L \text{ の傾き}$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } L \text{ の方程式} \\ &y = b, \quad z = f_x(a, b)(x - a) + f(a, b) \end{aligned}$$

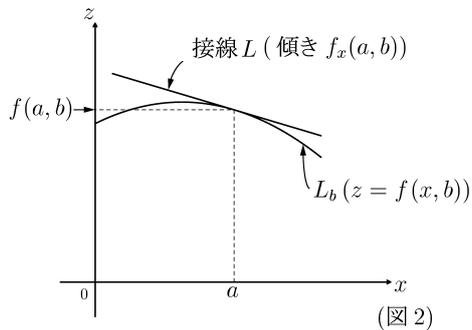
つまり  $f_x(a, b)$  は曲面  $z = f(x, y)$  の点  $(a, b)$  における  $x$  軸方向の傾き を意味する。

同様にして、この曲面と平面  $x = a$  との共通部分を 曲線  $l_a$  とする (図1)。  $l_a$  のグラフは図3のような曲線である。この曲線  $z = f(a, y)$  の  $y = b$  における接線  $l$  の傾きが  $f_y(a, b)$  である。

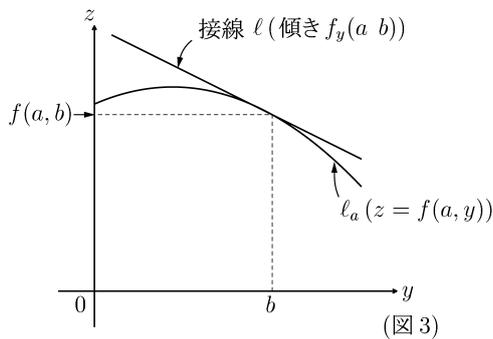
$$f_y(a, b) = \text{接線 } l \text{ の傾き}$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } l \text{ の方程式} \\ &x = a, \quad z = f_y(a, b)(y - b) + f(a, b) \end{aligned}$$

つまり  $f_y(a, b)$  は曲面  $z = f(x, y)$  の点  $(a, b)$  における  $y$  軸方向の傾き を意味する。



(図2)



(図3)

問  $f(x, y) = x^2 - 3x + xy - y^2 + 2y - 4$ ,  $(a, b) = (3, 2)$  のとき,  $f_x(x, y)$ ,  $f_y(x, y)$ ,  $f(a, b)$ ,  $f_x(a, b)$ ,  $f_y(a, b)$  を求め, 接線  $L$  と  $l$  の方程式を求めよ。

$$\begin{aligned} f_x(x, y) &= & f_y(x, y) &= \\ f(3, 2) &= & f_x(3, 2) &= & f_y(3, 2) &= \\ &= & &= & &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } L \text{ の方程式} \\ &y = 2 \\ &z = \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &\text{接線 } l \text{ の方程式} \\ &x = 3 \\ &z = \end{aligned}$$